

平成25年12月度 定例部会 + 研修会の議事録

開催日時 平成25年12月14日(土) 13:30～17:30
開催場所 公益社団法人日本技術士会 近畿本部 会議室
出席者 18名
司会進行 当番幹事 : 田代 芳樹、間島 勝彦
配布資料 12月度の部会・研修会の進行表
出席者名簿
CPD票
辻本様の講演内容資料
杉村様の講演内容資料
11月度の合同見学研修会(オムロン/綾部工場)の報告
理事会だより(No.4)

< 部会 + 研修会の実施概要 >

1. 開会 増田部会長から今年を振り返ってのお話がありました。
2. 初参加者の紹介と自己紹介 上村 一平様(NECシステムテクノロジー(株)勤務)から自己紹介
3. 研修会
 - ・講師 : 辻本 攻 技術士(経営工学部門) 辻本技術士事務所 代表
 - ・演題 : 『顧客価値増大を高め、QDC競争力を付けるモノ造りマネジメントの「全容」と「基本」』
(辻本様の著書と同じタイトルでの講演です)
 - ・概要 : 何事も極めようとするれば対象について「全容」と「基本」を理解することです。モノ造りは、改善活動や手法・方式の適用ではなく、“生産戦略策定～仕組みづくり～運用～改善活動を組織的に行う”という“マネジメント(管理活動)”です。仕組みづくりでは、骨格となる仕組み(4つある)を中心に8つの仕組みがあります。基本については「7つの基本」と「11の基本型」を抽出しました。何れも実務を通じて学び、考え出したものです。全容と基本が分かれば、自製品・工程に合った独自のモノ造りの方式を生み出すことができ、事業環境変化への応用が利きます。
 - ・講演内容への質疑応答
多くのメンバーから沢山の質問や意見が出され、辻本様からご自身の経験から出された考え方などにて返答を頂きました。
4. 特別講演
 - ・演題 : ミャンマー垣間見記
 - ・講師 : 杉村 光二 技術士(経営工学部門) (有)サミット・ラボ 取締役社長
 - ・概要 : いま注目のミャンマーについて、
どんな国か?から始まり、歴史あらまし、国の概要、ミャンマーの魅力、日本との関係などを現地視察された工場の写真などを織り交ぜてご講演いただきました。
5. 部会活動報告(前回以降)
 - (1) 10月19日(10月定例研修会)講演:三浦卓司技術士(機械)「産業機械(受注生産事業)の品質保証活動」。
 - (2) H25年10月24日:業務研究会との合同見学会 訪問先:理化学研究所 計算科学研究機構「超高速計算機-京-見学」及び川崎重工業 明石工場
 - (3) H25年11月26日(火):工場見学会(オムロン綾部事業所)
6. 連絡事項
 - (1) 経営工学部会行事予定(原則偶数月第三土曜日、部会13:30～17:00、幹事会12:15～13:15
忘年会:12月14日(土)12月例会終了後「なる山」にて
H26年2月度・研修会:26年2月15日(土)(予備8、22日)
講師 真野仁孝技術士 「食品製造工程における品質管理(仮称)」

「技術士を目指そう」説明会in大阪

講師は 24年度メンバーを予定しますので協力をお願いします。開催日程などは未定です。

H26年4月度定例研修会兼総会：26年4月19日（土）（予備12、26日）講師 村島技術士

ご講演テーマは、「品質工学から見た技術開発の効率化（仮）」に内定しています。

H26年6月度定例研修会兼総会：26年6月14日（土）（予備7、21日）講師 未定

（2）統括本部及び近畿本部行事報告

第43回日韓技術士会議（本部行事）：9月26～29日、韓国水原市で開催された。

第40回技術士全国大会：10月3日～6日「北の大地から明日の日本を拓く」が開催された。（坂井幹事が出席され10月例会で概要が報告された）

第19回西日本技術士・研究業績発表年次大会が10月25日高知市で開催された。

近畿本部情報工学会幹事9名が新たに決定、北村友博前部会長に変わり野田昭司部会長が任命された。

25年度CPD定期審査員として部会長 / 増田様が推薦されました。

杉本理事から、理事会だより（NO. 4）の報告と

第7回災害対策セミナー（2014/1/28開催予定）の案内説明がありました。

（3）講演会の開催

11月23日 近畿本部主催講演会

(1)「原子力の安全と今後のエネルギー」 講師 長 惇夫氏

(2)「磁場を用いた福島汚染土壌の除染に関する研究」 講師 大阪大学大学院教授 西嶋茂宏氏

2013日中科学シンポジウム開催。 11月29～30。29日エキスカッション、30日シンポジウム 於キャンパスプラザ京都。参加者中国側35名、日本側70名

地域産学官と技術士との合同セミナー（平成26年3月1日開催予定）

テーマ「近づく南海トラフ地震災害に備えて - 地域技術者は何をすべきか」詳細未定）

（4）その他

近畿本部として協賛会員制度を発足させ会員を募集する。（協賛金は1口25,000円）

（詳細資料近畿本部が作成中）

近畿本部IT機器のセキュリティ対策と会員の危機取扱要領の設定について

（詳細資料近畿本部で作成中）

平成25年度近畿本部技術士試験1・2次試験合格者祝賀会。実施日26年3月15日

科学技術センター大ホール 2次試験合格者祝賀会は4月12日に内定（詳細未定）

7. 自由発言・幹事会報告・その他

特になし。

8. 閉会 副部会長 / 坂井様が欠席にて幹事 / 間島が代行にて閉会の挨拶をしました。

< 12月度の部会 + 研修会の1コマより >



< 特記事項 >

H26年1月11日（土）17:00～19:00 平成26年近畿本部 賀詞交歓会（HP参照）参加自由 会費無料
以上
（文責：間島 勝彦）